

推進計画に盛り込むべき事項として検討されたこれまでのテーマについて

《推進計画の項目》

1	協働を支援する機能	(1)中間支援組織の設立に向けた支援の必要性 (2)自立した新たな地域組織の創設に向けたしくみづくりの必要性
2	コンプライアンス	
3	監査	
4	子ども	

《推進委員からの意見》

1	市等の事業がまちづくり基本条例を踏まえているかの検証
2	まち協と市等との協働のルール策定
3	まち協の実力の付け方の検討
4	地域における避難体制の見直し
5	地域まちづくり協議会を担うリーダー養成
6	地域まちづくり協議会設置に関する条例の制定について
7	市との協働のあり方
8	知ることでできない(困難な)方達への情報提供

《市議会総務委員会からの提言》

1	条例の一層の理解に向けて、機会を捉えた条例のPR
2	よりよいまちづくりの推進のため、積極的な調査検討
3	まちづくり基本条例との整合が十分に図られるよう、検証の仕組みの検討

H26-H27 検討テーマ

1	地域づくり
2	協働
3	まちづくり基本条例との整合の検証

H28 年度以降の課題(経過観察)

1	中間支援組織の設立支援
2	コンプライアンス
3	監査
4	子ども
5	防災力の強化
6	情報提供

検討テーマとは別に進めていく事項

1	条例のPR
2	条例の改正(有識者会議での議論)
3	推進計画の調査検討・策定・評価

調査・研究のポイント

- 【地域づくり】**
 - ・まち協の創設に向けたしくみづくりの検討
 - ・まち協としての組織体制のモデルケースの検討
 - ・まち協を担うリーダーの育成
 - ・まち協と地域予算制度との関係の調査
 - ・防災や情報提供の側面において、地域住民をケアする、まち協の役割の検討
- 【協働】**
 - ・まち協という新たな主体ができたことについての現状把握
 - ・「亀山市協働の指針」の見直しの必要性の検討
 - ・まち協と市との協働のモデルケースの検討
- 【まちづくり基本条例との整合の検証】**
 - ・検証する対象の検討(条例、計画、事業など)
 - ・条例との整合を確認する検証方法の検討